

ジェンダー平等に関する調査にご協力ください

市民のみなさまへ

日頃から市政の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

この調査は、ジェンダー平等に関して、市内にお住まいの皆さまの意識や実態を把握するもので、調査結果は今後「ジェンダー平等推進指針（仮称）」を策定する上での基礎資料にしたいと考えております。

このたび、18歳以上の犬山市民 2,000人の方を無作為に抽出させていただいた結果、あなた様が対象となりました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の主旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、回答いただいた内容は、統計的に処理され、個人が特定できる形で公開されることは一切ございません。

令和8年〇月 犬山市 多様施社会推進課

調査期間

令和8年〇月〇日（△）から令和8年〇月〇日（△）まで

回答方法

1. インターネットで答える方法

スマートフォンなどで右の二次元コードを読み込むか、パソコンなどで下のURLにアクセスしてください。

https://.....

二次元
コード

2. アンケート用紙で答える方法

皆さんのお家に届いたアンケート用紙に答えを書いて、同じ封筒に入っていた返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに入れてください。

※インターネットで答えたときは、アンケート用紙を送らなくても結構です。





問合せ先

犬山市役所 多様性社会推進課

電話：0568-44-0343 Fax：0568-44-0367

メール：010420@city.inuyama.lg.jp

回答者の属性について

-  前回も行った質問
-  今回初めて行う質問
-  愛知県も行った質問
-  国も行った質問

性別 男性・女性・答えたくない

※性自認上の性別で回答してください

年代 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上

婚姻状況 結婚をしている・事実婚としてパートナーと同居している・

現在、同棲しているパートナーがいる（※事実婚を除く）・

結婚していたが、離婚、死別した・パートナーはいない（独身）

世帯構成 単身・夫婦（パートナー）のみ・親（義親）と同居している（お子様あり）・

親（義親）と同居している（お子様なし）・ひとり親（子どもと同居）・

その他（ ）・回答したくない

就業状況 常勤・パートタイム・学生・専業主婦（夫）・仕事はしていない

市の取り組みについて

Q1.犬山市が行うジェンダー平等に関する事業などについて、どれくらい知っていますか？

- 1.よく知っている
- 2.いくつかは知っている
- 3.名前は聞いたことはある
- 4.ほとんど知らない
- 5.全く知らない
- 6.分からない/回答したくない

アンコンシャス・バイアスについて

Q2.男性が子育てのために仕事を休むことについてどう思いますか？（○は1つ）

1. とても良いことだと思う
2. 良いことだと思う
3. どちらともいえない
4. あまり良いとは思わない
5. 全く良いとは思わない
- 6.分からない/回答したくない

(意図) 具体的な性別役割の固定観念の有無を探る。

Q3.女性が職場でリーダーになったりすることについてどう思いますか？ (○は1つ)

1. とても良いことだと思う
2. 良いことだと思う
3. どちらともいえない
4. あまり良いとは思わない
5. 全く良いとは思わない
6. 分からない/回答したくない

Q4.町内会、PTAなどの意思決定の場で、女性は十分に参画できていると思いますか？

1. 強くそう思う
2. ある程度そう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない
6. 分からない/回答したくない

Q5.人は誰でも、特定のグループ (『男だから』『女だから』『年上だから』『年下だから』など) に対して、無意識のうちに『こうあるべき』というイメージを持ってしまうことがあると思いますか？ (○は1つ)

1. 多くの人が無意識のうちに持っているものだと思う
2. 意識的に考えれば、そうしたイメージは持たないようにできると思う

(意図) アンコンシャス・バイアスに対する自己認識を促すため。

女性の活躍について

Q6.「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という伝統的な性別役割分担の考え方について、

★ あなたに最も近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 強くそう思う
2. そう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない

6. 分からない/判断できない

(意図) 性別役割分担意識の傾向を把握しやすくなる

Q7.女性が政策・方針決定過程（重要な会議、プロジェクトの意思決定、人事評価、組織戦略策定など）に十分に参画していると思いますか？


1. 強くそう思う
2. ある程度そう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない
6. 分からない/判断できない


(意図) 女性の活躍に対する意識のギャップなどを把握しやすくなる。

Q8.今後、女性が政策や方針を決定していくような場へもっと参画していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？（複数回答可）

1. 家庭、職場、地域における性別による役割分担や性差別及び意識を改める
2. 性別に関わらず、誰もが平等に活躍できる組織に改める
3. 女性に対して、家庭の支援・協力が得られるようにする
4. 女性・男性両方の意識を高め、偏見、固定的な社会通念、慣習、しきたりを改善
5. 会議、委員会等で女性の比率の目標を設定する。
6. 会議等女性が参加しやすい時間帯や開催方法にする（夜間にやらない、インターネット会議）
7. 分からない/判断できない

(意図) 推進するための具体的な方策を、市民の視点から把握するため

 Q9.次の各分野で男女間の機会や待遇、または役割などは平等だと思いますか？

 ■家庭生活（○は1つ）

1. 男性の方が有利な状況にあると思う
2. どちらかといえば男性の方が有利な状況にあると思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば女性が有利な状況にあると思う
5. 女性が有利な状況にあると思う
6. 分からない/判断できない

(意図) 女性が家庭内の負担によって、キャリア継続や社会参加を断念せざるを得ない状況がないかを確認するため。

男性の家庭参画が進んでいるか、その意識レベルを把握するため

■ 職場 (○は1つ)

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等
4. 女性の方が優遇されている
5. どちらかといえば女性の方が優遇されている
6. 分からない/判断できない

(意図) キャリア形成における性差の有無。

ワーク・ライフ・バランス支援の実効性の確認。

■ 学校教育の場 (○は1つ)

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等
4. 女性の方が優遇されている
5. どちらかといえば女性の方が優遇されている
6. 分からない/判断できない

(意図) 将来の選択肢やキャリア形成に影響を与えていないかを確認するため。

教育現場における固定観念の有無や、その改善の必要性を把握するため。

■ 地域活動の場 (○は1つ)

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等
4. 女性の方が非常に優遇されている
5. どちらかといえば女性の方が優遇されている
6. 分からない/判断できない

(意図) 地域における女性のリーダーシップや意思決定への参画状況を把握するため。

地域の活動における男女共同参画の現状と課題を特定するため。

■ 政治の場 (○は1つ)

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等

7. その他 ()

■地域の活動や PTA への参加 (○は1つ)

1. 自分
2. 配偶者 (パートナー)
3. 配偶者 (パートナー) と半々くらい
4. 他の家族が主に担っている
5. 家事代行サービス等を活用している
6. 答えたくない
7. その他 ()

(意図) ①実態の具体化 「家事」を漠然と捉えるのではなく、誰に労力がかかっているのか把握するため

DV について

★ Q11. あなたは、パートナーや交際相手に次のような行為をされたことがありますか？
(各項目○は1つ)

1. 殴る・蹴る・物を投げつける・突き飛ばされる (ある・ない)
2. 人格を否定されるような暴言を言われる・長期間無視する等の精神的嫌がらせ (ある・ない)
3. 貯金を無断で使われる・生活費を渡さない (ある・ない)
4. 性的行為を強要される (ある・ない)

★ Q12. 上記 11 番の質問で 1 つでも「ある」とお答えされた方のみお答えください。
どこ (誰) に相談しましたか？番号に○を付けてください。(複数回答可)

1. 家族、親戚
2. 友人、知人
3. 行政の DV 相談窓口、警察
4. 医療関係者やカウンセラー
5. 弁護士
6. 誰にも相談しなかった
7. 誰にも相談できなかった

(意図) DV に関する現状や意識を把握することで、誰もが安心して暮らせる施策を計画に盛り込むため。

多様な性について

Q13.LGBTQ+（エルジービーティーキュープラス）という言葉や意味について、どの程度知っていますか？（○は1つ）

- 1.内容までよく知っている
- 2.言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 3.言葉も知らないし、内容も全く知らない

（意図）現状の市民の理解度を把握するため

▲ Q14.LGBTQ+の方が当市で安心して生活するために、どのようなことが必要だと思いますか？（複数回答可）

- 1.差別や偏見のない社会や環境づくり
- 2.教育現場での理解促進
- 3.相談窓口の設置や情報提供

（意図）性的マイノリティの方々が直面する固有の課題を具体的に把握し、実効性のある施策につなげるため

▲ Q15.当市において「犬山市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」が導入されていることについて、どう思いますか？（○は1つ）

- 1.賛成
- 2.やや賛成
- 3.どちらでもない
- 4.反対
- 5.分からない

（意図）現状の市民の理解度を把握するため

▲ Q16.当市のLGBTQ+に関する情報提供は十分だと思いますか？（複数回答可）

- 1.非常にそう思う
- 2.ある程度そう思う
- 3.あまりそう思わない
- 4.全くそう思わない
- 5.知らない
- 6.関心がない

（意図）現状の市民の関心さを把握するため

▲ Q17.防災における男女共同参画を進めるため、防災に関する女性の参画について、どのよ

うなことが必要だと思えますか？（○は1つ）

- 1.避難所運営など、防災の現場での女性の参画
- 2.防災の政策・方針決定の場及び避難所運営などの現場での女性の参画
- 3.防災に関する女性の参画は必要ない
- 4.その他（)

（意図） 防災における具体的な課題解決を問うため

▲ Q18.災害時の避難所運営について、ジェンダーの視点からどのようなことが必要だと思えますか？（複数回答可）

- 1.避難所の運営、運営委方針の決定などにおいて、女性と男性がともに参加すること
- 2.男女別のトイレや洗濯物の干場、授乳室などの設置など、避難所のニーズに配慮すること
- 3.生理用品や育児・介護用品などがスムーズに配布されるように体制を整えること
- 4.女性は炊き出し、男性は力仕事といった固定的な性別役割分担意識を解消すること
- 5.女性及び男性が抱えた悩みや避難所生活上の問題を受け付ける窓口を設置すること
- 6.性暴力等の被害を発生させないための取り組み及び被害者へのケア体制を充実させること
- 7.避難所運営は、緊急時なので、ジェンダー平等の視点での配慮は難しい
- 8.わからない

（意図） 避難所運営を『ジェンダーの視点から実効的に改善する方策』を問うため。

Q19 ご意見・ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

[]

以上となります。ご協力ありがとうございました。